



2022-23 年度テーマ

第 2670 地区

# 宿毛ロータリークラブ会報



■会長	有田 裕彦
■幹事	池 和明
■SAA	田淵 満博
■クラブ奉仕委員長	岡崎 利久
■職業奉仕委員長	岡崎 利久
■社会奉仕委員長	西田 教世
■国際奉仕委員長	秋澤 誠
■青少年奉仕委員長	西岡 弘徳

■例会日：毎週木曜日 12:30~13:30  
 ■例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル  
 ■事務所  
 〒788-0003 高知県宿毛市幸町 6-43  
 TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417  
 URL [sukumorc-test.m-quartz.com](http://sukumorc-test.m-quartz.com)  
 E-Mail [sukumorc@mb.gallery.ne.jp](mailto:sukumorc@mb.gallery.ne.jp)

## 例会報告 第2768回 令和4年12月1日（木曜日） 天気：晴

■例会司会：田淵 SAA  
 ■開会点鐘：有田会長  
 ■Rソング：我等の生業  
 ■お客様：

### 四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

### ■会長報告 有田会長

皆さんこんにちは。先週、令和4年度警察署管内被害者支援連絡総会があり、色々なお話があり、エースワーカーの方のお話が良く警察の方ではないですが、被害者の心のケアにあたる先生です。主に交通事故が多いのですが、本人にもお話をして心のケアの話を聞きました。

もう一つは明るい話でサッカーワールドカップですが結果としてはベスト 16 でしたが、負けたけど日本中が癒されました。

### ■幹事報告 池 幹事

■高知銀行より：

・お取引目的確認に関する協力の案内

■ガバナー事務所より：

・おもてなし遍路ウォークの案内

・書損じハガキ協力をお願い

宿毛青年会議所より：

・2023 年度賀詞交歓会のご案内

・欠席届 10名

### ■プログラム 高瀬会員

#### 財団補助金セミナーの報告 岡崎会員

皆さんこんにちは。12/4（日）リーガロイヤルホテル新居浜で、2023-2024 年度ロータリー財団補助金セミナーを西岡副幹事と聞いてきました。

初めに、八田ガバナーより挨拶がありました。挨拶で一番心に残った言葉は「地域で良い事をして下さい」との言葉でした。

次に、吉岡ガバナーエレクトより挨拶がありました。その中で、できるだけ多くの人々にロータリークラブの活動を理解してもらう事。そのためにも色々な方との関わりが必要だと言う事。また、活動を行うにも会員の増強が必要であると言われていました。

次に、夏見ガバナーノミニーから挨拶。次に、ロータリー財団カウンセラー 前田カウンセラーから挨拶。次に、ロータリー財団委員長 赤松委員長より挨拶がありました。次に2021-2022年度補助金報告を掘管理委員長より報告を受けました。

コロナの影響もあり、事業を実施できていないクラブもあるとの報告を受けました。

次に、グローバル補助金について、赤松委員長より説明がありました。

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
2. 職業上の高い論理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々奉仕の理念を実施すること。
4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリー財団の使命として

1. 健康状態を改善する
2. 教育の支援を高める
3. 貧困を救済する。を通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすること

グローバル補助金とは、ロータリーの7つの重点分野に該当し、持続可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援として7つの重点分野として

1. 平和構築と紛争予防
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 地域社会の経済発展
7. 環境

上記項目のいずれかに当てはまるものが条件となります。

次に2023-2024地区補助金について青木委員長より説明がありました。

地区補助金は、人道的・教育的・社会的事業を通じて世界や地域社会に貢献しクラブの活性化を図る補助金です。ロータリー財団の補助金の中でも最も身近なプログラムです。地区補助金額について

1. 1年度1クラブにつき1プロジェクトの申請とします
2. プロジェクトは人道的・教育的・一般奉仕・植林・スポーツの項目に大別し、植林・スポーツは800ドルを上限とし、その他のプロジェクトには残金を加重分配します。但し、7つの重点分野に該当するものに対しては金額を増額する場合があります。

3. プロジェクト総費用予定額の最低30%をクラブが負担してください。2023-2024年度奨学金について、奨学金・学友・平和フェロー委員長大森委員長より報告を受けました。

最後に、資金推進委員会より、山崎委員長より説明を受けました。

大体2時間弱のセミナーでした。

大変勉強になったセミナーでした。

### ■ニコニコ

秋澤会長

2,000円

誕生日の御礼

### ■出席報告

59.09%